



碧空

(濃みどりの空)

「ああ、二本松第三中学校 ここにわれらの理想あり」



3学期への覚悟

負けない事 投げ出さない事
逃げ出さない事 信じ抜く事
駄目になりそうな時 それが一番大事
負けない事 投げ出さない事
逃げ出さない事 信じ抜く事
涙見せてもいいよ それを忘れなければ
(1991年平成3年大勢MANブラザーズバンド)

2022FIFAワールドカップカタール大会。日本代表は、目標の「8強」には至らなかったものの、大活躍を見せてくれました。熱い試合内容に、ついつい夜中の放送にもかかわらず夢中になって応援してしまいました。浅野、堂安、田中、前田のゴールはもとより、権田のスーパーセーブ。どの場面も心揺さぶられる瞬間でした。特に三笥の「奇跡の1ミリ」と言われたアシスト。鳥肌が立ちました。

テレビ放送の合間に流れていたCM。(＊肩を組んで、円陣をつくり互いを鼓舞し、何かに立ち向かおうとする姿。) その背景に流れるこの歌は、ちょうど33年前に流行った歌でした。当時の中学生と学校で熱唱したのを思い出しました。生徒への応援歌のつもりでしたが、私自身が生徒にこの歌で励まされもしました。その頃の中学生には、みなさんの親も多くいました。あれから33年。色々な事に負けそうになり、それでも何かを信じ、逃げ出さず、投げ出すことなく生き、今があるのだと思います。

この日本代表の活躍で思い出した歌を、今度は、今日の前に居るみなさんのために、この歌のこの言葉を贈りたいと思います。肩を組み、大声で唱えたい気持ちを抑えながら、心の中で唱えます。

2学期が終わると、3年生は進学に向けての闘いが始まり、2年生は最上級生への心構えをつくり、1年生は新入生を迎える準備の時間が始まります。言葉では簡単ですが、そんな簡単なことではありません。どれだけ強い「覚悟」がもてるかで、その結果は違います。3年生の受験はすでに始まっています。日本代表のように、努力が必ず報われるとは限りません。しかし、努力しない者には奇跡すら起こすことはできません。

新年に「今年が良い年でありますように」と願うのを機に、新たな思いで「覚悟」をもった1年のスタートを切ってみましょう。

【令和4年度 第2学期終業式 校長式辞】より

R5 1月の主な行事

12月

- 23日(金) **第2学期終業式** (8日程)
愛校作業 **給食なし** (下校12:00)
職員打合せ 学校司書勤務日
*松三中学区アウトメディア推進事業「うつくしいことばにふれる日」
- 12月24日(土)~1月9日(月) 冬季休業日
- 28日(水) 仕事納め

1月

- 1日(日) (2023年 令和5年) 元旦
- 4日(水) 仕事始め
- 8日(日) 二本松市成人式
- 9日(月) **成人の日**
- 10日(火) **第3学期始業式** (8日程)
給食なし (下校12:00)
職員会義

- 11日(水) [8日程] **部活動のない日** [下校15:30]
3年生給食なし【弁当】(1,2年生給食あり)
芸術(演劇)鑑賞教室
*県中体連スキー競技大会(～13日)
*松三中学区アウトメディア推進事業「うつくしいことばにふれる日」
- 12日(木) **実力テスト**
学校司書勤務日
- 13日(金) **1年生スキー教室** (安達太良スキー場)
1,2年生給食なし【弁当】(3年生給食あり)
- 17日(火) **PTA役員選考委員会**
- 18日(水) 中教研研究物展 **部活なし** [下校13:30]
- 19日(木) 第4回定期テスト
- 20日(金) **全校集会**
生徒会専門委員会 英検
- 23日(月) *松三中学区アウトメディア推進事業「うつくしいことばにふれる日」
- 24日(火) 移動図書館車巡回日
- 25日(水) **部活動のない日** [下校15:00]
- 26日(木) 朝の職員打ち合わせ
- 30日(月) 学校司書勤務日
- 31日(火) **新入生保護者説明会**

命についての座談会

※令和4年12月21日(水) 4時間目
3年生某クラス「道徳科の授業」として、
校長と担任がティーム・ティーチ
ングの形で授業を行いました。



校長と担任がかつて同じ学校に勤務し同じ学年を受け持っていた時代に、骨肉腫という病かかり、14歳という若さでこの世を去った教え子の話をテーマに、「命」について考えました。

その生徒は「オリンピック選手になる」という夢をもち、全国大会でも活躍が期待されていましたが、中学校1年生で病に冒され、余命1年未満と言われていたところ、辛い治療に耐えながら、再びプールで泳げるようになることを願い頑張り続けました。しかし、命の

時間を少しだけ延ばすことができたものの14歳という若さで天国へと旅立ってしまいました。

その生徒と同じクラスだった生徒が書いた作文を本時の資料として「かけがえない命を輝かせるために何をすべきか」についての対話を行いました。



※授業を終えての感想（生徒感想抜粋）

- 命に限りがあるのは誰でも平等なこと。自分の人生を悔いなく過ごせるようにしたいと思いました。
- 当たり前だと思っている自分の生活や仲間が存在などが、当たり前でないことに気づきました。だから、今できること、今しかできないことを見つけて、それを最後まで諦めずに頑張っていきたいと思いました。
- 命の尊さというものを、今一度実感できたと思いました。
- 普段友達と何気なく会話していることや、考え事をするのがどれだけ幸せなことなのかが分かりました。一日一日を大切に生きていきたいと思いました。
- 友達の意見をしっかり聞くことができてよかったと思います。
- あたりまえがずっと続くと、一番大事な命についてあまり考えなくなると思います。だから、休みに入るこの時期に授業をうけられてよかったと思います。
- 改めて今生きることの大切さを知り、今を存分に楽しんで、もっといろんなことにチャレンジしていきたいと思った。
- 今ある自分の命を大切に、夢に向かって努力していきたいと思いました。また、どんな大変なことがあっても諦めずに生活していきたいと思いました。
- 人が本当に死ぬ時は、人から忘れられた時だと思います。この人はまだいろんな人の心の中で生き続けていると思います。僕はそのような人になりたいと思いました。
- 何気ない毎日を過ごしているにあたって「命」に対して深く考えたりする事はあまりなかったかもしれない。今まで考えなかった「命」に対して深く考えられました。
- 夢を持つことが大事だと思います。夢に向かって努力することで、なりたいという思いが強くなって叶うと思います。これからも努力していきたいと思いました。一日一日を大切にしていきたい。
- 今の生活を充実させるためにはどのようにすればよいか、たくさん考えることができました。残り少ない中学校生活を仲間と一緒にいい思い出として残せるように過ごしたいと思います。
- 最初は正直とても重たい内容だとおもいましたが、「命の大切さや尊さを伝えるためには必要なことなんだ、この重さに命の大切さは匹敵するんだ」と思いました。
- 家族や友達がいつも近くにいるのは、当たり前じゃないと、とても感じました。亡くなってしまった彼女は夢をかなえられず生涯を終えてしまったけど、決してあきらめてないと思うし、もっと生きたいという気持ちが大きかったと思います。私も彼女のように常に前向きな意思をもって、将来の夢をかなえられるよう、今を精一杯生きたいと思いました。
- 「1分1秒、1日という貴重な時間、生きている時間を大事にしよう」という考えが増えました。気づいたら時間が過ぎていた…とならないように与えられた時間を充実させたい。
- 命の大切さを知り自分の夢をあきらめないことを学びました。
- 友達と一緒にいられることは普通ではなく、キセキのかなと考えていけたらいいなと感じ、中学校生活最後の3ヶ月を大切にしようと思います。
- 今をいきているのは当たり前じゃなく「キセキ」なんだと思いました。この世の中には生活が困難な人もいます。当たり前で過ごせることに感謝したい。私も希望を捨てず強くいきたい。
- 今生きていることが当たり前ではないという事を改めて考えることができました。これからも命について考えて生きていきたいと思いました。
- 生きていることが当たり前で、元気でいることが当たり前で、とっていましたが、明日死んでしまうかもしれない、今の生活ができなくなることもあるかもしれないと改めて思いました。しかし、自分の夢、好きなことって自分が生きる原動力になるんだなと思いました。
- 命の大切さは十分に分かってはいたはずですが、改めて思い知らされました。私も今のクラスであと少しの時間を笑顔で明るく過ごしていきたいと感じました。
- 改めて命の大切さや尊さを感じました。やはり、みんなには生きてほしいなと思いました。

生徒と一緒に、「『命』とは？」について考える時間を持ちました。「掛け替えのない大切なもの」であることは、中学生にもなれば誰でもわかります。しかし、その掛け替えのない大切なものをどうすることが、「大切にすること」なのか、一人ひとりの真剣な考えを聞くことができました。中学3年生はだいたい大人の考えをもっていたことを嬉しく思います。二本松三中の生徒には、「夢を抱き、前を向き力強く生きて、命を輝かせてほしい」と強く思います。

冬休みを有意義に過ごし「新年の計」とする

18日間の「冬休み」ですが、イベント事が多く、子ども達も楽しみにしていると思います。だからこそ計画的に、そして意義あるものとして過ごすことが3学期、または次年度に繋がります。

① 家族団らんの時間を大切にする。

*年の初め、新年の抱負や決意を、テレビを消して、スマホを遠のけ家族で話し合ってみてはどうですか?『ことだま・こだま・こころだま』運動の一環として実践してみてください。

② 健康で事故のない年末年始に努める。

*規則正しい生活リズム、バランスのよい食事と適度な運動、決められた時間の自宅学習。そして交通事故への注意、火の用心。

③ 新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症対策をする。

*3学期は3年生の受験シーズンです。学校での感染拡大を防ぐために、感染症対策にご協力ください。(マスク着用、手洗い・うがい、感染が拡大している地域への移動の自粛 等)

❗️事件や事故、感染症関連の緊急連絡は以下にご連絡ください❗️

★二本松第三中学校：☎0243-22-8349

★夜間及び12/29(木)~1/3(火)は機械警備となり職員の勤務はありません。緊急の絡等は：☎080-2814-4855 (教頭対応)

**2023年(令和5年)が皆様にとって、
幸せあふれる一年になることを
心からお祈りいたします。**



2022/12/23